

民間活力導入に向けた事業化検討状況について

1 背景と目的

区では、多様なニーズに対応した、より魅力ある都市公園の創出を目指している。区立公園内に民間施設を設置することで、民間のノウハウや新たな視点が入り、公園が活性化することやイベントの開催等、にぎわいの創出につながることから、民間活力を導入した手法（Park-PFI）について検討している。

2 Park-PFI制度の概要

公園に収益施設を設置して運営する民間事業者を公募により選定する制度。管理者の財政負担を軽減（特定公園施設の整備など）しつつ、公園の活性化や利便性を向上させることを目的にしている。



Park-PFIのイメージ

3 検討状況とスケジュール

令和4年度は利用者へのアンケート、民間事業者へのヒアリング、候補となる公園の選定を実施しており、令和5年度は事業化が見込める公園を絞り込み、公募に向けた検討を実施する。

●候補となる公園

全272の区立公園から、概ね10,000㎡以上の公園等で200㎡程度の建築面積が確保でき、水辺に面する、駅近くなど、さらなるにぎわいが見込める7公園を選定した。

【しながわ区民公園／しながわ中央公園／東品川海上公園／文庫の森
西大井広場公園／大井水神公園／五反田ふれあい水辺広場】

●アンケート調査

- ・現地調査 令和4年10月21日（金）、10月22日（土） 9:30～16:00
- ・WEB調査 令和4年10月24日（月）～11月6日（日） HPから回答

●民間事業者へのヒアリング（サウンディング調査） 参加：14事業者

- ・申込期間 令和4年12月19日（月）～ 令和5年1月13日（金）
- ・実施期間 令和5年1月25日（水）～ 令和5年1月27日（金）

●スケジュール

